



マイ・タイムライン

あなたや家族の命を守るために、逃げ遅れゼロへ

マイ・タイムラインってなに？

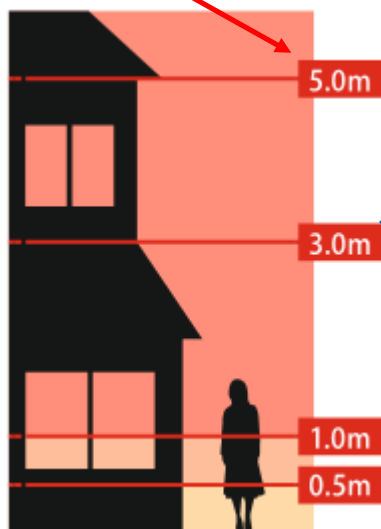
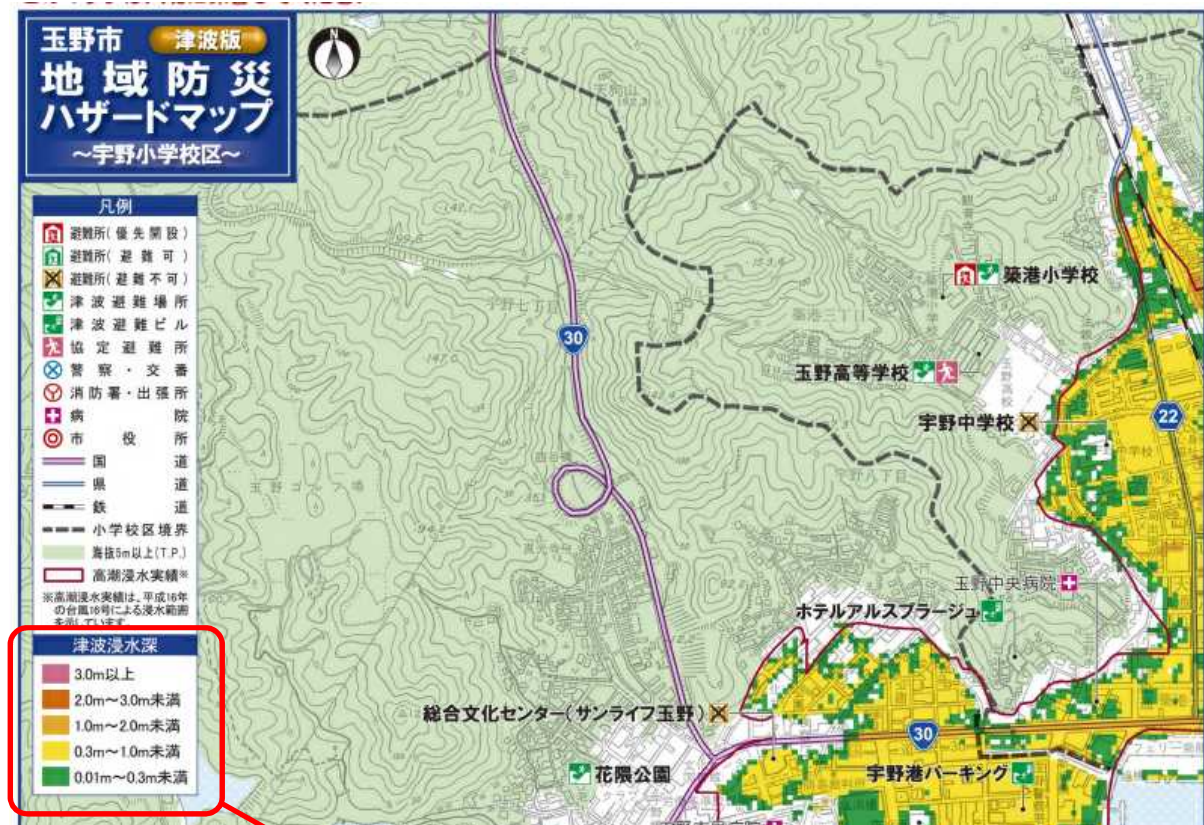
- 雨や風は事前に予測できるので、風水害が発生する前に準備することができます。
- 風水害に備えた行動を一人ひとりがあらかじめ決めたものが、マイ・タイムラインです。
- このマイ・タイムラインの作成を通じて、しっかり準備をすすめて、風水害から身を守りましょう。
- 一人ひとりで、家族で、地域で、それぞれのマイ・タイムラインをつくってみましょう。

→ **さあ、マイ・タイムラインをつくってみよう！**

ハザードマップを確認する

ハザードマップとは

- 被害が想定されるエリアや避難する場所などを表示した地図のことで、市町村ごとに作成されています。
- 洪水、内水氾濫、土砂災害、高潮によって被害が異なるので、ハザードマップは災害種別ごとに必ず確認しましょう。
- 自宅にハザードマップがあるか確認してみましょう。自宅にない場合は、市役所またはホームページなどで入手できます。



地区ごとに浸水する深さが示されています。

例えば、
浸水する深さが
3.0mの地域であれば、
1階相当が水没することが示されています、

<p>●玉野市防災情報</p>	<p>●岡山県 防災マップ</p>	<p>●国土交通省ハザード マップポータルサイト</p>
		

<p>QRコード</p>		
 <p>玉野市防災情報</p>	 <p>岡山県防災マップ</p>	 <p>国土交通省ハザード マップポータルサイト</p>

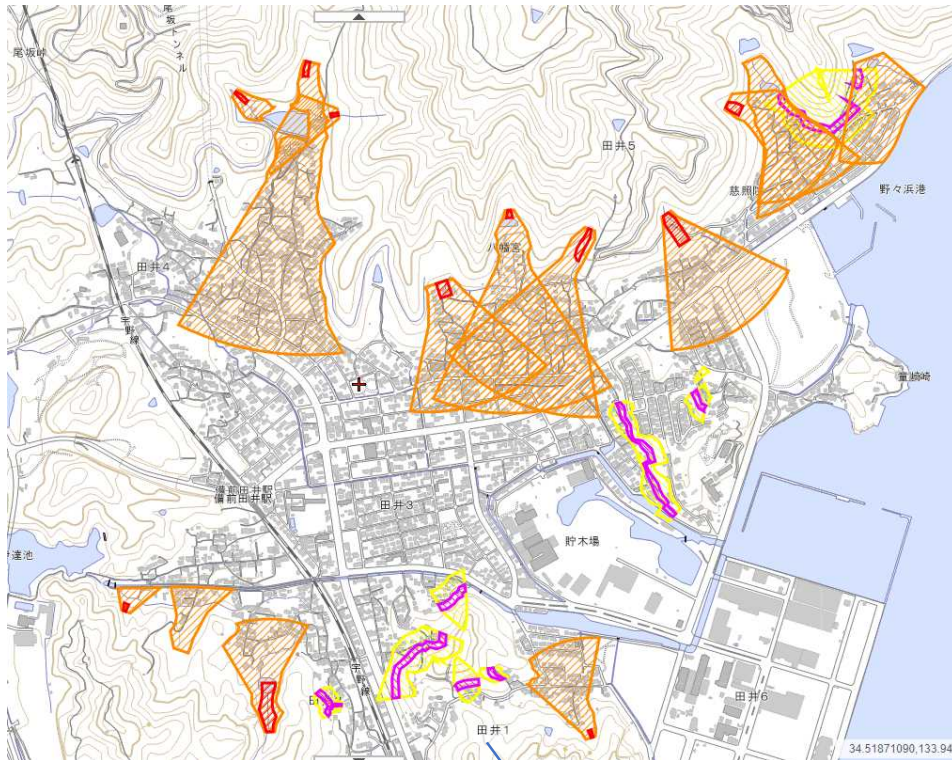
<p>●玉野市 LINE 公式アカウント</p>	<p>●Yahoo!防災速報</p>	<p>●防災 メールマガジン</p>
		

<p>QRコード</p>		
 <p>玉野市防災情報</p>	 <p>Yahoo!防災速報 「玉野市」を地域設定 してください。</p>	 <p>玉野市 防災メールマガジン</p>

1 自分の住んでいる地域に起こりうる災害を確認する

玉野市が作成したハザードマップ(土砂災害版)で自宅周辺の災害リスクを確認しましょう。


自宅が「早期立ち退き避難が必要な区域」のエリア内=色つき斜線内(特別計画区域・警戒区域)にあるかどうかを確認しましょう。



土石、急傾斜、地滑り種類ごとに色つきで特別警戒区域・警戒区域が示されています。

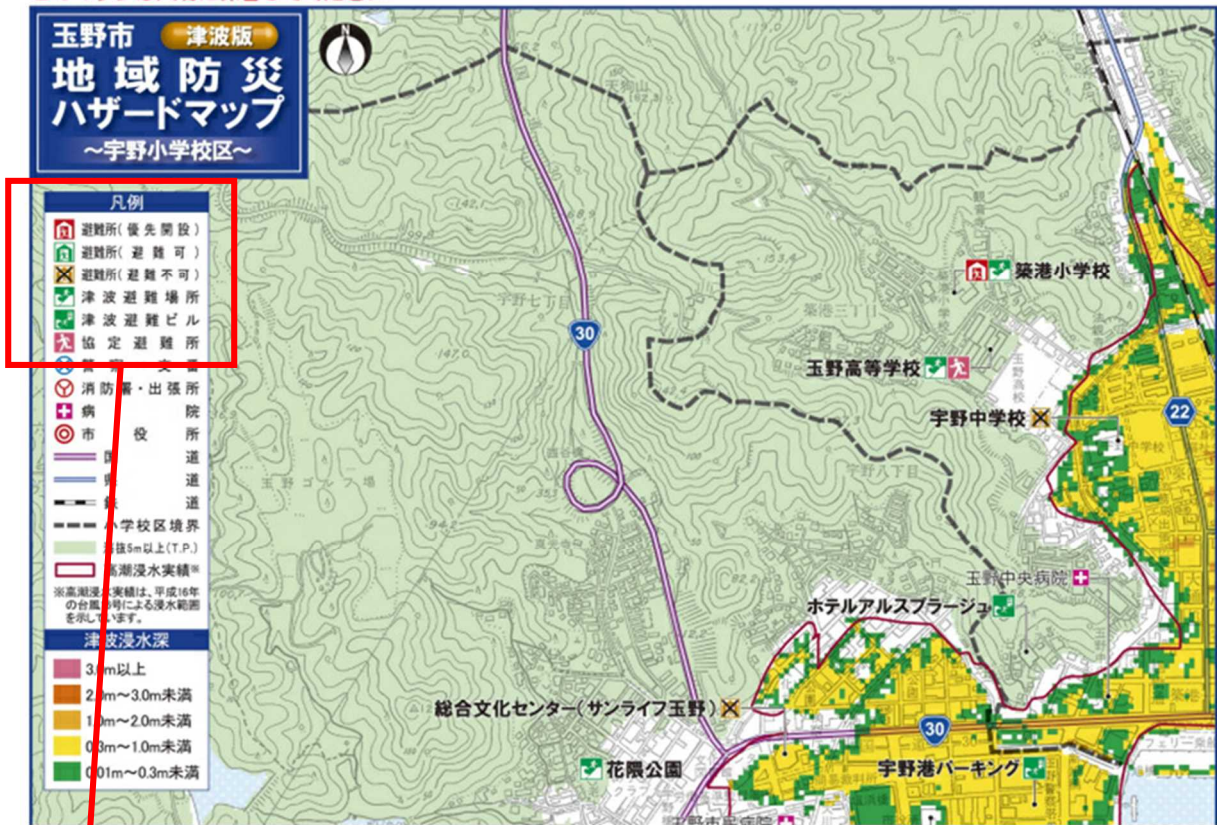
自分の住んでいる場所が何らかの色で塗られていないかどうか確認しましょう。色がついている場所は、早めの避難が必要な地域です。

ハザードマップを確認したら、赤枠で囲まれた箇所に記入します。

防災玉野市		マイ・タイムライン		玉野	記入例
		あなたや家族の命を守るために、逃げ遅れゼロへ		家の避難計画	作成日 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日
平常時	大雨発生の可能性	警戒レベル 1 早期注意情報	気象・避難情報	避難の準備・確認	避難のポイント
	大雨	重大災害の兆候	気象情報	ハザードマップ <small>警戒レベル 1 で確認</small> 玉野市が作成したハザードマップ（土砂災害版）で自宅周辺の災害リスクを確認しましょう。 自宅が「 早期立ち退き避難が必要な区域 」のエリア内にある <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	いざ避難というときに、慌てることがないように具体的な行動をまとめましょう。 ●事前準備するもの <input type="checkbox"/> 避難場所、避難経路の再確認 <input type="checkbox"/> 家族の予定を確認 <input type="checkbox"/> 家の周辺の片付け <input type="checkbox"/> 携帯電話の充電 <input type="checkbox"/> 避難の服装準備と確認

2 避難する場所を確認する

大雨のときに避難することを踏まえて、事前に避難先や避難方法を考えましょう。



ハザードマップなどを確認しながら避難する場所を決めて、マイ・タイムラインシートに記入しましょう。

雨のおそれ

警戒レベル 2
大雨・洪水注意報

気象情報

○大雨・洪水警報等

避難する場所 警戒レベル 2 で確認

大雨のときに避難することを踏まえ、事前に避難先や避難方法を考えましょう。

	避難先①	避難先②
避難場所	〇〇市民センター	親せきの岡山家
避難方法	徒歩	徒歩
避難に要する時間	10分	20分

- 非常用持出袋の再確認
- 窓の施錠の確認
- 非常用備蓄品の確認
- 親せきの岡山家へ連絡
- ペットの避難先の確認

避難所に向かうなど、自宅の外に避難する場合は、雨が強くなる前に早めに避難することを心がけましょう。

	避難先①	避難先②
避難場所	〇〇市民センター	親戚の家
避難方法	徒歩	徒歩
避難に要する時間	10分	20分

※災害の種類によって、避難する場所が変わることがあるため注意が必要です。

避難場所への道路が、大雨や土砂崩れで通れなくなることはありませんか？ハザードマップを確認しながら、考えてみましょう。

3 避難情報や気象情報から避難のタイミングを考える

- 最も重要な情報は、区市町村が発表する避難情報です。
 - 市町村から、状況に合わせて下のような避難情報が発表されます。
- ※たとえば避難情報が発表されていない場合でも、同じ赤い線で囲まれた気象情報が出たら、避難を検討してください。
- 避難情報や気象情報をもとに、避難の準備や開始のタイミングなどを考えてみましょう。

警戒レベル	新たな避難情報等	
5	 <p>災害発生 又は切迫</p>	<p>きんきゅうあんぜんかくほ 緊急安全確保※1</p>
<p>~~~~<警戒レベル4までに必ず避難！>~~~~</p>		
4	 <p>災害の おそれ高い</p>	<p>ひなんしじ 避難指示※2</p>
3	 <p>災害の おそれあり</p>	<p>こうれいしゃとうひなん 高齢者等避難※3</p>
2	 <p>気象状況悪化</p>	<p>大雨・洪水・高潮注意報 (気象庁)</p>
1	 <p>今後気象状況 悪化のおそれ</p>	<p>早期注意情報 (気象庁)</p>

※3 危険な場所から高齢者等は避難

- 移動に時間のかかる方は避難を始めましょう。
- 高齢者等以外の方も必要に応じ、普段の行動を見合わせたり、危険を感じたら自主的に避難しましょう。
- 急激な水位上昇のおそれがある中小河川沿いや、避難経路が通行止めになり孤立するおそれがある場所など、早めの避難が望ましい場所にお住まいの方も自主的な避難を検討しましょう。

※2 危険な場所から全員避難

- 遅くともこの時には避難を始めましょう。

遠方に避難する場合は
移動に必要な時間の分だけ
早期に避難しましょう。

<記入箇所>

- ・ハザードマップを確認して、避難開始のタイミングを考えましょう。

市の
おそれ

避難開始時期

災害発生のおそれ

災害のおそれの高まり

警戒レベル 2 大雨・洪水注意報	気象 情報
○大雨・洪水警報等	
警戒レベル 3 高齢者等避難	市発令の 避難情報
○より激しい降雨	
警戒レベル 4 避難指示	市発令の 避難情報

避難する場所 警戒レベル 2 で確認

大雨のときに避難することを踏まえ、事前に避難先や避難方法を考えましょう。

	避難先①	避難先②
避難場所	○市市民センター	親せきの岡山家
避難方法	徒歩	徒歩
避難に要する時間	10分	20分

避難開始のタイミング 警戒レベル 2 で確認

- 自宅が「**早期立ち退き避難が必要な区域**」のエリア内にある場合
- 障害者やその支援者、高齢者、妊娠中の人や小さな子どもがいる人など避難に時間を要する場合
 - 警戒レベル 3 高齢者等避難
- 上記以外の方は安全な場所へ避難
 - 警戒レベル 4 避難指示

非常用持出袋の再確認

窓の施錠の確認

非常用備蓄品の確認

親せきの岡山家へ連絡

ペットの避難先の確認

避難所に向かうなど、自宅の外に避難する場合は、雨が強くなる前に早めに避難することを心がけましょう。

●避難する際の注意点

- 避難所の開設状況を確認
- 火の元、戸締まりの確認
- 避難先を家族に連絡
- 非常用持出品を持って避難
- 暗くなる前に避難
- 雨が強くなる前に避難
- 子どもたちの迎えの確認
-
-

●行動する際の注意点

4 避難情報をどのように収集するか確認しましょう

- テレビ
- 玉野市防災メールマガジン
- 玉野市ホームページの防災情報
- おかやま防災情報メール
- 防災行政無線（防災広報ダイヤルに電話すると、放送内容を聞くことができます。☎33-6610）
- その他（ **ラジオ** ）

<記入箇所>

災害発

市発令の避難情報

○大雨特別警報

避難情報の収集手段 警戒レベル2で確認

- テレビ
- 玉野市防災メールマガジン
- 玉野市ホームページの防災情報
- おかやま防災情報メール
- 防災行政無線（防災広報ダイヤルに電話すると、放送内容を聞くことができます。☎33-6610）
- その他（ ）

●行動する際の注意点

- 車での移動はやめましょう
- 外に避難することでかえって危険な場合は、建物内の安全な場所（2階など）に垂直避難しましょう

警戒レベル4までに必ず避難

- 停電になっても、情報を収集できる方法も考えておきましょう。

5 避難をすることを考える

- 水害から命を守るという観点から避難が一番大事です。
- 避難の際に持っていくものは現金や常用薬など必要最低限のものとしましょう（一時的な避難になりそうなときは、飲食料の提供がないこともあるので、必要最低限の用意を検討する必要があります）。



出典:中央防災会議「大規模水害対策に関する専門調査会」報告参考資料 1-2

-
-
-
-
-

6 家族が離れ離れになった時のことを考える

別々の場所で災害に遭った場合、避難した後、家族が離れ離れになった時のために、電話番号・避難の際に必ず必要なもの、昼の居場所などを確認しておきましょう。

 家族データ 避難後、家族が離れ離れになった時のために				
名 前	電話番号	必需品	昼の居場所	備 考
玉野 はじめ	090****-****	めがね	〇〇会社	
玉野 はなこ	090****-****	コンタクトレンズ洗浄液	〇〇会社	
玉野 ゆめこ	0863-**-****	絵本	〇〇小学校	
玉野 めばる	0863-**-****	おむつ、おもちゃ、 おやつ	〇〇保育園	
玉野 うめこ	090****-****	持病薬、入れ歯、 入れ歯洗浄剤	デイサービス	床に座りづらい ので椅子を準備

昼の居場所の電話番号も確認しておくといいですね。

7 避難のポイント

避難の時に、慌てることがないように、準備しておくことを確認しましょう。

避難のポイント

いざ避難というときに、慌てることがないように具体的な行動をまとめましょう。

●事前準備するもの

- 避難場所、避難経路の再確認
- 家族の予定を確認
- 家の周辺の片付け
- 携帯電話の充電
- 避難の服装準備と確認
- 非常用持出袋の再確認
- 窓の施錠の確認
- 非常用備蓄品の確認
- 親せきの岡山家へ連絡
- ペットの避難先の確認

8 避難する際の注意点

自宅外に避難する場合は、雨が強くなる前に早めに避難することを心がけましょう。

避難する時に忘れることがないように、確認しておくこと、やっておくことなどを確認しておきましょう。

避難所に向かうなど、自宅の外に避難する場合は、雨が強くなる前に早めに避難することを心がけましょう。

●避難する際の注意点

- 避難所の開設状況を確認
- 火の元、戸締まりの確認
- 避難先を家族に連絡
- 非常用持出品を持って避難
- 暗くなる前に避難
- 雨が強くなる前に避難
- 子どもたちの迎えの確認
-
-

9 行動する際の注意点

警戒レベル4までには必ず避難しましょう。

- 車での移動はやめましょう
- 外に避難することでかえって危険な場合は、建物内の安全な場所（2階など）に垂直避難しましょう。

その場で命を守る最善の行動を取れるように備えましょう。